

結核年報2014 (1) 結核発生動向概況・外国生まれ結核

結核研究所疫学情報センター

キーワード：結核，人口10万対登録者数，潜在性結核感染症，出生国，職業

はじめに

結核研究所疫学情報センターは，結核登録者情報調査から，わが国の結核患者の登録状況を集計・解析し，「結核の統計」として毎年発表している。2014年度分は昨年度と同様に，「結核の統計」の概要を次のとおり4回にわけて報告する予定である：(1) 結核発生動向概況・外国生まれ結核，(2) 小児結核・高齢者結核，(3) 患者発見・診断時病状，(4) 治療・治療成績。今回は，このうち(1)について報告する。なお，新登録結核患者数には，潜在性結核感染症 (Latent Tuberculosis Infection, LTBI) 患者は含まない。

わが国では，1998年以降，結核発生動向調査項目に患者の国籍情報 (日本国籍か外国国籍か) が追加され，以後外国人結核患者の発生動向分析が可能となった。2007年からは入国時期 (5年以内か否か) と国名の項目も追加され，より詳しい分析が可能となった。2012年以降は，「結核に関する特定感染症予防指針」¹⁾に準じた結核発病ハイリスク集団への対策の一環として，それまでの国籍情報についての入力項目が出生国 (日本生まれ・外国生まれ) に変更され，登録結核患者が外国生まれの場合，入国時期と出生国名の情報が入力されるようになっていく。

結核患者発生動向

(1) 人口10万対新登録結核患者数 (結核新登録率) の年次推移 (図1)

図1に，全結核と喀痰塗抹陽性肺結核の人口10万対新登録結核患者数の年次推移を示す。2014年の人口10万対新登録全結核患者数 (全結核新登録率) は15.4，患者

数は19,615人であり，初めて患者数が2万人を下回った。前年の全結核新登録率 (16.1) からの減少率は4.3%であり，過去5年間の平均年間減少率は3.6%である。

人口10万対喀痰塗抹陽性肺結核 (初回治療+再治療) 患者数 (喀痰塗抹陽性肺結核新登録率) は，2000年以降人口10万対新登録全結核患者数と同様に減少している。2014年の喀痰塗抹陽性肺結核新登録率は6.0 (患者数7,651人) で，2013年 (同登録率6.4，患者数8,119人) からさらに減少し，減少率は5.8%であった。

(2) 新登録結核患者数・率の性・年齢分布 (図2・表1)

図2は，性・5歳年齢階層別の新登録結核患者数の分

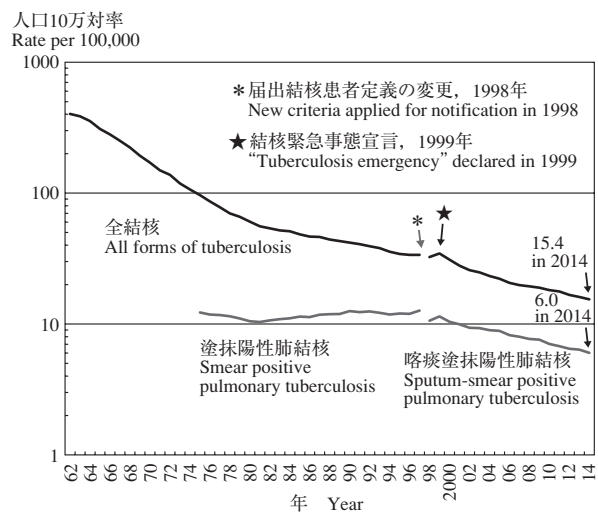


図1 人口10万対新登録結核患者数 (結核新登録率) の年次推移，1962～2014年

Fig. 1 Annual trend of tuberculosis notification rate (all forms, sputum-smear positive pulmonary tuberculosis) per 100,000 population in Japan, 1962-2014

表1 新登録結核患者数 (全結核, 初回治療・再治療別, 肺結核・肺外結核別), 年齢階層別, 2012~2014年
 Table 1 Number of newly notified tuberculosis patients (all forms, new and re-treatment, pulmonary and extra-pulmonary), by age group, in Japan, 2012-2014

年齢階層 Age group	新登録全結核患者数 Tuberculosis notifications, all forms (*1)				全結核 Tuberculosis notification rates, all forms (*2)				初回治療結核 New tuberculosis				再治療結核 Re-treatment tuberculosis																							
	肺結核 Pulmonary tuberculosis		肺外結核 Extra-pulmonary tuberculosis		肺結核 Pulmonary tuberculosis		肺外結核 Extra-pulmonary tuberculosis		肺結核 Pulmonary tuberculosis		肺外結核 Extra-pulmonary tuberculosis		肺結核 Pulmonary tuberculosis		肺外結核 Extra-pulmonary tuberculosis																					
	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015	2012	2013	2014	2015																				
総数 Total	21,283	20,495	19,615	16.7	16.1	15.4	7,663	7,584	7,153	5,350	5,174	4,937	2,132	2,041	1,918	574	535	498	336	296	296	162	163	157	22	19	17	22	19	17	242	249	211			
0-14	63	66	49	0.4	0.4	0.3	4	38	0	1	4	14	11	30	26	18	6	4	4	0	0	1	0	3	1	0	0	0	1	1	1	1	0			
15-19	165	165	168	2.7	2.7	2.8	38	44	31	40	37	54	46	45	50	4	4	4	5	5	1	3	4	5	5	2	1	1	1	1	2	0				
20-29	1,288	1,196	1,188	9.7	9.1	9.2	320	345	321	387	346	356	304	302	277	23	15	17	17	12	8	18	16	15	16	7	20	2	2	1	13	7	8			
30-39	1,528	1,317	1,235	8.9	7.9	7.7	423	393	323	439	379	371	310	261	255	19	17	16	258	200	202	25	19	14	14	15	12	2	1	2	19	19	22			
40-49	1,600	1,496	1,440	9.1	8.3	7.8	514	495	453	428	418	416	244	227	229	22	16	20	286	266	234	41	28	27	28	12	18	13	10	19	1	2	0	23	22	24
50-59	1,795	1,665	1,514	11.5	10.8	9.8	631	606	550	462	429	366	239	207	187	23	15	24	323	270	277	49	57	47	28	34	23	21	18	21	3	3	3	16	26	16
60-69	3,012	2,833	2,597	16.3	15.4	14.3	1,083	1,045	936	742	716	656	306	283	253	38	29	23	644	556	547	78	74	74	55	41	52	33	41	23	5	5	2	28	43	31
70-79	4,595	4,359	4,028	33.7	31.4	28.4	1,657	1,572	1,465	1,082	1,064	961	333	333	290	33	30	30	1,163	1,081	1,017	144	110	113	80	75	65	27	29	32	5	4	71	54	44	
80-89	5,753	5,856	5,753	77.6	76.2	72.5	2,339	2,426	2,389	1,400	1,392	1,309	261	290	297	33	32	30	1,357	1,354	1,401	193	184	168	87	85	85	28	29	20	2	1	4	63	63	57
90+	1,484	1,542	1,643	97.1	95.6	95.7	654	658	684	366	379	437	59	60	62	2	1	4	351	362	385	24	46	38	16	18	21	5	6	4	0	0	0	7	12	8

*1: All forms include new and re-treatment tuberculosis patients. *2: 人口10万対率

布を, 2004年と2014年で比較したものである。2014年の成人若年層における患者数は, 2004年と比較すると男女ともに明らかに減少しており, 高齢者層に見られる患者数のピークは男女ともに2004年の75~79歳から, 2014年には80~84歳へと移動し, 結核患者はますます高齢者層に偏る傾向が見られた。

表1に, 新登録全結核患者数および全結核新登録率, 初回治療・再治療結核患者数, 肺結核・肺外結核患者数について, 年齢階層別に過去3年間分を示す。小児(15歳未満)の新登録全結核患者数は2006年以降100人を下回っていたが, 2014年は49人と前年(66人)に比べさらに25.8%減少した。一方, 新登録患者全体に占める高齢者層の割合は, 60~69歳が13.2%(前年13.8%), 70~79歳が20.5%(前年21.3%), 80歳以上が37.7%(前年36.1%)と80歳以上の高齢者において特に顕著であった。2012年から2014年までの年齢階層別人口10万対新登録全結核患者数では, 各年齢階層でおおむね減少傾向を示したが, 15~19歳と90歳以上で若干の増加を認めた。初回治療結核患者のうち, より感染性の強い喀痰塗抹陽性肺結核患者数の年齢階層別推移では, 90歳以上の年齢層で増加傾向を認めた。

(3) 潜在性結核感染症 (LTBI) 登録者数 (表2)

LTBI登録者数は, 2010年4,930人から2011年10,046人に著増し²⁾, その後2012年(8,771人), 2013年(7,147人)と減少したが, 2014年(7,562人)に再び増加した。男性に対する女性比率が高い傾向は2014年も継続し,

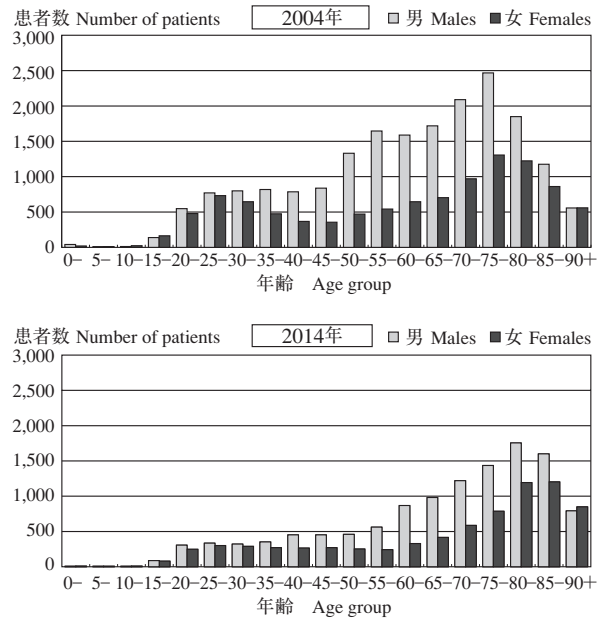


図2 新登録結核患者数の年齢分布, 性別, 2004年・2014年
 Fig. 2 Age distribution of newly notified tuberculosis patients by sex in Japan, in 2004 and in 2014

表2 新登録潜在性結核感染症登録者数、性・年齢階層別、2012～2014年
Table 2 Newly notified latent tuberculosis infection (LTBI) patients, by sex and age group, in Japan, from 2012 to 2014

年齢 Age group	2012年					2013年					2014年				
	総数 Total	性 Sex		割合 (%)	女/男 Ratio of F/M	総数 Total	性 Sex		割合 (%)	女/男 Ratio of F/M	総数 Total	性 Sex		割合 (%)	女/男 Ratio of F/M
		男 Males	女 Females				男 Males	女 Females				男 Males	女 Females		
総数 Total	8,771	3,470	5,301	100	1.5	7,147	3,094	4,053	100	1.3	7,562	3,448	4,114	100	1.2
0-4	499	230	269	5.7	1.2	493	246	247	6.9	1.0	514	247	267	6.8	1.1
5-9	219	116	103	2.5	0.9	163	75	88	2.3	1.2	140	62	78	1.9	1.3
10-14	177	90	87	2.0	1.0	202	97	105	2.8	1.1	86	45	41	1.1	0.9
15-19	276	129	147	3.1	1.1	188	97	91	2.6	0.9	173	83	90	2.3	1.1
20-24	753	211	542	8.6	2.6	426	147	279	6.0	1.9	479	195	284	6.3	1.5
25-29	879	305	574	10.0	1.9	621	251	370	8.7	1.5	538	224	314	7.1	1.4
30-34	876	311	565	10.0	1.8	564	218	346	7.9	1.6	555	238	317	7.3	1.3
35-39	893	350	543	10.2	1.6	638	258	380	8.9	1.5	607	267	340	8.0	1.3
40-44	913	315	598	10.4	1.9	649	259	390	9.1	1.5	681	266	415	9.0	1.6
45-49	768	308	460	8.8	1.5	637	255	382	8.9	1.5	666	299	367	8.8	1.2
50-54	701	251	450	8.0	1.8	600	222	378	8.4	1.7	602	237	365	8.0	1.5
55-59	621	261	360	7.1	1.4	573	229	344	8.0	1.5	610	274	336	8.1	1.2
60-64	549	256	293	6.3	1.1	498	250	248	7.0	1.0	618	298	320	8.2	1.1
65-69	256	153	103	2.9	0.7	321	169	152	4.5	0.9	432	248	184	5.7	0.7
70+	391	184	207	4.5	1.1	574	321	253	8.0	0.8	861	465	396	11.4	0.9

Ratio of F/M: Ratio of female patients to male patients
%: proportion

1.2であった。2014年は、前年と比較すると男性は30歳以上では全ての年齢層において増加したが、女性は40～44歳、60歳以上において増加した。

(4) 肺外結核 (表3.1, 表3.2)

肺外結核の部位で最も多いのは結核性胸膜炎、次いで他のリンパ節結核であり、前年と同様であった。重症の肺外結核である結核性髄膜炎および粟粒結核に関しては、全結核の中で占める割合が増加傾向にある。特に粟粒結核に関しては男性と比較して女性のほうが高く(2014年で男性2.1, 女性5.2)、80歳以上の高齢女性における粟粒結核の割合が増加を認めた。気管支結核は、年次変動はあるものの目立つ増減は見られなかった。

外国生まれ結核

(1) 外国生まれ新登録結核患者数の年次推移と性・年齢階層別分布 (図3・表4.1, 表4.2)

外国籍結核患者(1998～2011年)、もしくは外国生まれの新登録結核患者数(2012年以降)は、1998年の739人以降徐々に増加しており、2014年は1,101人であった。

国籍・出生国不明を除いた全患者に占める外国生まれ結核患者の割合も増加傾向にある(1998年2.1%, 2014年5.8%)。性別では、2014年の外国生まれ結核患者の女性対男性比は1.1であった。20歳代新登録結核患者数(出生国不明を除く)のうち外国生まれ患者数の占める割合は増加を続け、2014年は44.1%(1,160人中511人)に達した。また1998年以降、外国生まれ患者に占める20歳代の割合が最も高い状態で推移しており、2014年の割合

は46.4%(1,101人中511人)であった。

(2) 入国時期別・国別外国生まれ患者数 (図4・表5)

2014年の外国生まれ新登録結核患者の入国時期を年齢階層別に見ると、最近5年以内に入国した人の割合は全年齢層で39.7%だが、0～9歳では60.0%、10～19歳では64.4%、20～29歳では58.9%と過半数を占めた。一方、30歳以降では半数以下であった。2014年の外国生まれ新登録結核患者の出生国は、昨年と同様にフィリピン(292人, 26.5%)と中国(259人, 23.5%)とで約半数を占めたが、ベトナム(2013年68人, 6.4%から2014年109人, 9.9%)およびネパール(2013年65人, 6.1%から2014年88人, 8.0%)の割合が増加した。

入国時期別の分析では、最近5年以内に入国した患者は、中国(138人, 31.6%)が多かったが、5年以上前に入国または入国時期不明の患者ではフィリピン(205人, 30.9%)が多く、前年と同様の傾向を示した。

(3) 職業分類別・年齢階層別外国生まれ患者数 (表6)

外国生まれ新登録結核患者の職業を見ると、最も高い割合を占めたのは接客業や医療職以外の「その他常用勤労者(307人, 28%)」、次いで「生徒・学生(286人, 26%)」「無職・その他(217人, 20%)」であった。しかし男女別では、男性は「その他常用勤労者(180人, 34%)」が、女性では「無職・その他(138人, 24%)」が最多であった。年齢階層別では、15～24歳で「生徒・学生」、25～44歳では「その他常用勤労者」が最も多く、55歳以上では「無職・その他」が最多であった。

表3.1 新登録結核患者数, 結核病類別, 性・年齢階層別, 1998~2014年
Table 3.1 Newly notified tuberculosis patients by affected organ, sex and age group, in Japan, from 1998 to 2014

性・年齢 2014年 Sex, Age group, in 2014	肺結核 Pulmonary tuberculosis										肺外結核 Extra-pulmonary tuberculosis										
	全結核 Tuberculosis notifications, all forms	肺 Lungs	気管支 Bronchi	咽頭・ 喉頭 Phar- ynx/ Larynx	粟粒 Miliary	胸膜炎 Pleurias	膿胸 Empy- ema	肺門・縦隔 リンパ節 Hilar・ Mediastinal lymph node	他の リンパ節 Other lymph nodes	髄膜炎 Menin- ges	腸 Intes- tines	脊椎 Verte- brae	他の骨 関節/ joints/ bones	腎・ 尿管 Kidneys/ Urinary tracts	性器 Genitals	皮膚 Skins	眼 Eyes	耳 Ears	腹膜炎 Perito- neum	心膜炎 Pericar- dium	他の臓器 Other organs
総数 Total	19,615	15,586 (79.5)	100 (0.5)	37 (0.2)	642 (3.3)	3,421 (17.4)	41 (0.2)	137 (0.7)	978 (5.0)	184 (0.9)	281 (1.4)	212 (1.1)	132 (0.7)	68 (0.3)	15 (0.1)	101 (0.5)	30 (0.2)	15 (0.1)	207 (1.1)	67 (0.3)	153 (0.8)
男 Male	12,005	9,867 (82.2)	40 (0.3)	21 (0.2)	249 (2.1)	2,330 (19.4)	26 (0.2)	75 (0.6)	315 (2.6)	102 (0.8)	124 (1.0)	99 (0.8)	57 (0.5)	34 (0.3)	9 (0.1)	41 (0.3)	15 (0.1)	7 (0.1)	109 (0.9)	46 (0.4)	74 (0.6)
女 Female	7,610	5,719 (75.2)	60 (0.8)	16 (0.2)	393 (5.2)	1,091 (14.3)	15 (0.2)	62 (0.8)	663 (8.7)	82 (1.1)	157 (2.1)	113 (1.5)	75 (1.0)	34 (0.4)	6 (0.1)	60 (0.8)	15 (0.2)	8 (0.1)	98 (1.3)	21 (0.3)	79 (1.0)
0-14	49	36 (73.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (4.1)	3 (6.1)	0 (0.0)	7 (14.3)	3 (6.1)	5 (10.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (4.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.0)
15-19	168	153 (91.1)	2 (1.2)	0 (0.0)	1 (0.6)	15 (8.9)	0 (0.0)	2 (1.2)	8 (4.8)	1 (0.6)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)
20-29	1,188	1,022 (86.0)	10 (0.8)	3 (0.3)	7 (0.6)	132 (11.1)	1 (0.1)	18 (1.5)	80 (6.7)	5 (0.4)	9 (0.8)	7 (0.6)	6 (0.5)	1 (0.1)	1 (0.1)	4 (0.3)	5 (0.4)	0 (0.0)	9 (0.8)	0 (0.0)	7 (0.6)
30-39	1,235	1,017 (82.3)	9 (0.7)	4 (0.3)	15 (1.2)	131 (10.6)	0 (0.0)	20 (1.6)	84 (6.8)	15 (1.2)	21 (1.7)	10 (0.8)	10 (0.8)	5 (0.4)	1 (0.1)	7 (0.6)	11 (0.9)	3 (0.2)	10 (0.8)	0 (0.0)	12 (1.0)
40-49	1,440	1,193 (82.8)	11 (0.8)	5 (0.3)	12 (0.8)	164 (11.4)	4 (0.3)	14 (1.0)	113 (7.8)	18 (1.3)	25 (1.7)	9 (0.6)	5 (0.3)	7 (0.5)	1 (0.1)	12 (0.8)	2 (0.1)	3 (0.2)	11 (0.8)	0 (0.0)	15 (1.0)
50-59	1,514	1,239 (81.8)	8 (0.5)	9 (0.6)	23 (1.5)	175 (11.6)	2 (0.1)	16 (1.1)	97 (6.4)	20 (1.3)	31 (2.0)	15 (1.0)	3 (0.2)	3 (0.2)	3 (0.2)	7 (0.5)	7 (0.5)	3 (0.2)	13 (0.9)	3 (0.2)	11 (0.7)
60-69	2,597	2,055 (79.1)	15 (0.6)	4 (0.2)	53 (2.0)	357 (13.7)	6 (0.2)	19 (0.7)	150 (5.8)	22 (0.8)	61 (2.3)	33 (1.3)	18 (0.7)	19 (0.7)	4 (0.2)	20 (0.4)	1 (0.0)	0 (0.0)	29 (1.1)	11 (0.4)	27 (1.0)
70-79	4,028	3,062 (76.0)	17 (0.4)	4 (0.1)	133 (3.3)	737 (18.3)	10 (0.2)	27 (0.7)	243 (6.0)	37 (0.9)	82 (2.0)	58 (1.4)	31 (0.8)	15 (0.4)	2 (0.0)	23 (0.6)	3 (0.1)	3 (0.1)	63 (1.6)	22 (0.5)	42 (1.0)
80-89	5,753	4,493 (78.1)	24 (0.4)	7 (0.1)	304 (5.3)	1,282 (22.3)	16 (0.3)	13 (0.2)	174 (3.0)	50 (0.9)	46 (0.8)	66 (1.1)	47 (0.8)	16 (0.3)	3 (0.1)	28 (0.5)	0 (0.0)	3 (0.1)	60 (1.0)	27 (0.5)	35 (0.6)
90+	1,643	1,316 (80.1)	4 (0.2)	1 (0.1)	92 (5.6)	425 (25.9)	2 (0.1)	1 (0.1)	26 (1.6)	11 (0.7)	5 (0.3)	14 (0.9)	11 (0.7)	2 (0.1)	0 (0.0)	7 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (0.7)	4 (0.2)	3 (0.2)
年 Year	総数 Total																				
1998	41,033	33,981 (82.8)	-	-	505 (1.2)	5,125 (12.5)	251 (0.6)	136 (0.3)	1,469 (3.6)	154 (0.4)	335 (0.8)	385 (0.9)	328 (0.8)	227 (0.6)	78 (0.2)	100 (0.2)	12 (0.0)	25 (0.1)	-	-	692 (1.7)
1999	43,818	36,190 (82.6)	-	-	603 (1.4)	5,586 (12.7)	221 (0.5)	143 (0.3)	1,538 (3.5)	163 (0.4)	345 (0.8)	334 (0.8)	300 (0.7)	179 (0.4)	96 (0.2)	94 (0.2)	13 (0.0)	28 (0.1)	-	-	684 (1.6)
2000	39,384	32,338 (82.1)	-	-	597 (1.5)	5,108 (13.0)	202 (0.5)	123 (0.3)	1,432 (3.6)	158 (0.4)	356 (0.9)	319 (0.8)	272 (0.7)	181 (0.5)	72 (0.2)	123 (0.3)	16 (0.0)	38 (0.1)	-	-	656 (1.7)
2001	35,489	28,868 (81.3)	-	-	642 (1.8)	4,840 (13.6)	162 (0.5)	102 (0.3)	1,368 (3.9)	177 (0.5)	275 (0.8)	276 (0.8)	274 (0.8)	172 (0.5)	72 (0.2)	104 (0.3)	11 (0.0)	25 (0.1)	-	-	619 (1.7)
2002	32,828	26,472 (80.6)	-	-	626 (1.9)	4,666 (14.2)	152 (0.5)	84 (0.3)	1,269 (3.9)	188 (0.6)	323 (1.0)	299 (0.9)	222 (0.7)	148 (0.5)	66 (0.2)	100 (0.3)	19 (0.1)	29 (0.1)	-	-	544 (1.7)
2003	31,638	25,478 (80.5)	-	-	639 (2.0)	4,539 (14.3)	142 (0.4)	83 (0.3)	1,341 (4.2)	149 (0.5)	276 (0.9)	268 (0.8)	223 (0.7)	144 (0.5)	47 (0.1)	87 (0.3)	15 (0.0)	28 (0.1)	-	-	570 (1.8)
2004	29,736	23,829 (80.1)	-	-	617 (2.1)	4,491 (15.1)	125 (0.4)	70 (0.2)	1,293 (4.3)	160 (0.5)	299 (1.0)	275 (0.9)	220 (0.7)	112 (0.4)	53 (0.2)	95 (0.3)	13 (0.0)	30 (0.1)	-	-	564 (1.9)
2005	28,319	22,655 (80.0)	-	-	585 (2.1)	4,338 (15.3)	115 (0.4)	88 (0.3)	1,151 (4.1)	180 (0.6)	296 (1.0)	233 (0.8)	201 (0.7)	130 (0.5)	37 (0.1)	98 (0.3)	11 (0.0)	33 (0.1)	-	-	536 (1.9)
2006	26,384	20,856 (79.0)	-	-	616 (2.3)	4,192 (15.9)	97 (0.4)	79 (0.3)	1,191 (4.5)	127 (0.5)	263 (1.0)	248 (0.9)	231 (0.9)	112 (0.4)	40 (0.2)	109 (0.4)	9 (0.0)	24 (0.1)	-	-	554 (2.1)
2007	25,311	20,264 (80.1)	108 (0.4)	31 (0.1)	602 (2.4)	4,134 (16.3)	75 (0.3)	57 (0.2)	1,186 (4.7)	153 (0.6)	328 (1.3)	232 (0.9)	190 (0.8)	108 (0.4)	34 (0.1)	92 (0.4)	19 (0.1)	18 (0.1)	92 (0.4)	61 (0.2)	281 (1.1)
2008	24,760	19,780 (79.9)	117 (0.5)	43 (0.2)	570 (2.3)	4,001 (16.2)	78 (0.3)	68 (0.3)	1,194 (4.8)	171 (0.7)	292 (1.2)	273 (1.1)	170 (0.7)	121 (0.5)	34 (0.1)	92 (0.4)	13 (0.1)	29 (0.1)	144 (0.6)	80 (0.3)	181 (0.7)
2009	24,170	19,278 (79.8)	121 (0.5)	36 (0.1)	604 (2.5)	3,940 (16.3)	63 (0.3)	73 (0.3)	1,221 (5.1)	162 (0.7)	321 (1.3)	241 (1.0)	182 (0.8)	100 (0.4)	23 (0.1)	121 (0.5)	26 (0.1)	22 (0.1)	168 (0.7)	88 (0.4)	179 (0.7)
2010	23,261	18,735 (80.5)	127 (0.5)	53 (0.2)	598 (2.6)	3,959 (17.0)	48 (0.2)	74 (0.3)	1,158 (5.0)	138 (0.6)	330 (1.4)	239 (1.0)	159 (0.7)	88 (0.4)	35 (0.2)	97 (0.4)	29 (0.1)	12 (0.1)	154 (0.7)	76 (0.3)	171 (0.7)
2011	22,681	17,969 (79.2)	129 (0.6)	57 (0.3)	695 (3.1)	3,929 (17.3)	52 (0.2)	70 (0.3)	1,199 (5.3)	156 (0.7)	317 (1.4)	250 (1.1)	145 (0.6)	82 (0.4)	22 (0.1)	89 (0.4)	27 (0.1)	21 (0.1)	173 (0.8)	89 (0.4)	167 (0.8)
2012	21,283	16,826 (79.1)	107 (0.5)	46 (0.2)	608 (2.9)	3,653 (17.2)	63 (0.3)	134 (0.6)	1,038 (4.9)	152 (0.7)	348 (1.6)	255 (1.2)	157 (0.7)	83 (0.4)	20 (0.1)	97 (0.5)	34 (0.2)	16 (0.1)	176 (0.8)	80 (0.4)	186 (0.8)
2013	20,495	16,380 (79.9)	131 (0.6)	34 (0.2)	635 (3.1)	3,634 (17.7)	48 (0.2)	128 (0.6)	972 (4.7)	181 (0.9)	298 (1.5)	228 (1.1)	138 (0.7)	74 (0.4)	29 (0.1)	87 (0.4)	22 (0.1)	17 (0.1)	190 (0.9)	87 (0.4)	153 (0.7)
2014	19,615	15,586 (79.5)	100 (0.5)	37 (0.2)	642 (3.3)	3,421 (17.4)	41 (0.2)	137 (0.7)	978 (5.0)	184 (0.9)	281 (1.4)	212 (1.1)	132 (0.7)	68 (0.3)	15 (0.1)	101 (0.5)	30 (0.2)	15 (0.1)	207 (1.1)	67 (0.3)	153 (0.8)

注1: 結核病類は重複あり。

Note 1: Cases having multiple organs are counted independently.

注2: 括弧内は各性・年齢階層, 登録年の新登録患者数に対する割合 (%)。

Note 2: Numbers in brackets indicate the proportion out of the total number of newly notified tuberculosis cases (all forms) for each sex and age group.

表 3.2 粟粒結核患者数・割合，性・年齢階層別，2004～2014年
Table 3.2 Number and proportion of miliary tuberculosis by age group and sex, 2004-2014

年 year	年齢総数 Age group total	0～9歳 0-9 yrs		10～19歳 10-19 yrs		20～29歳 20-29 yrs		30～39歳 30-39 yrs		40～49歳 40-49 yrs		50～59歳 50-59 yrs		60～69歳 60-69 yrs		70～79歳 70-79 yrs		80歳以上 80 yrs +		
		数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	
男女計 Total	2004	617	(2.1)	0 (0.0)	6 (1.8)	19 (0.8)	22 (0.8)	24 (1.0)	44 (1.1)	82 (1.8)	199 (2.9)	221 (3.6)								
	2005	585	(2.1)	1 (1.3)	3 (0.9)	13 (0.6)	38 (1.4)	25 (1.1)	41 (1.1)	77 (1.8)	180 (2.8)	207 (3.2)								
	2006	616	(2.3)	1 (1.9)	1 (0.4)	19 (0.9)	24 (1.0)	27 (1.3)	42 (1.3)	84 (2.2)	173 (2.8)	245 (3.9)								
	2007	602	(2.4)	0 (0.0)	2 (0.9)	10 (0.5)	20 (0.9)	23 (1.2)	26 (0.9)	75 (2.0)	190 (3.4)	256 (4.0)								
	2008	570	(2.3)	1 (1.4)	1 (0.5)	17 (0.9)	18 (0.8)	21 (1.1)	40 (1.4)	64 (1.7)	162 (2.9)	246 (3.7)								
	2009	604	(2.5)	3 (6.4)	2 (0.9)	6 (0.4)	26 (1.2)	25 (1.4)	38 (1.5)	68 (1.9)	164 (3.2)	272 (3.9)								
	2010	598	(2.6)	0 (0.0)	2 (0.7)	11 (0.7)	20 (1.0)	22 (1.2)	23 (1.1)	80 (2.2)	139 (2.8)	301 (4.4)								
	2011	695	(3.1)	1 (1.9)	2 (1.1)	18 (1.3)	21 (1.2)	28 (1.5)	27 (1.3)	58 (1.8)	155 (3.2)	385 (5.3)								
	2012	608	(2.9)	0 (0.0)	2 (1.1)	4 (0.3)	10 (0.7)	20 (1.3)	28 (1.6)	53 (1.8)	147 (3.2)	344 (4.8)								
	2013	635	(3.1)	0 (0.0)	4 (2.1)	9 (0.8)	21 (1.6)	15 (1.0)	23 (1.4)	59 (2.1)	151 (3.5)	353 (4.8)								
2014	642	(3.3)	1 (3.1)	2 (1.1)	7 (0.6)	15 (1.2)	12 (0.8)	23 (1.5)	53 (2.0)	133 (3.3)	396 (5.4)									
男 Males	2004	282	(1.5)	0 (0.0)	2 (1.3)	10 (0.8)	15 (0.9)	21 (1.3)	32 (1.1)	49 (1.5)	78 (1.7)	75 (2.1)								
	2005	269	(1.5)	1 (2.2)	2 (1.2)	7 (0.6)	24 (1.5)	15 (1.0)	23 (0.8)	47 (1.5)	83 (2.0)	67 (1.8)								
	2006	309	(1.8)	0 (0.0)	1 (0.9)	12 (1.1)	17 (1.3)	23 (1.6)	34 (1.3)	55 (2.0)	78 (1.9)	89 (2.4)								
	2007	250	(1.5)	0 (0.0)	2 (1.8)	6 (0.6)	13 (1.0)	14 (1.1)	16 (0.7)	45 (1.7)	76 (2.0)	78 (2.0)								
	2008	241	(1.5)	0 (0.0)	1 (0.9)	13 (1.4)	12 (1.0)	17 (1.4)	26 (1.3)	39 (1.5)	65 (1.8)	68 (1.8)								
	2009	211	(1.4)	0 (0.0)	1 (1.0)	2 (0.2)	18 (1.6)	18 (1.5)	21 (1.2)	26 (1.0)	57 (1.7)	68 (1.7)								
	2010	232	(1.6)	0 (0.0)	2 (1.3)	7 (0.8)	11 (1.1)	19 (1.6)	14 (0.9)	40 (1.5)	54 (1.7)	85 (2.1)								
	2011	283	(2.0)	1 (4.2)	0 (0.0)	12 (1.6)	14 (1.6)	17 (1.5)	18 (1.2)	34 (1.5)	66 (2.1)	121 (2.9)								
	2012	243	(1.9)	0 (0.0)	1 (1.0)	4 (0.6)	7 (0.8)	17 (1.7)	22 (1.7)	33 (1.6)	46 (1.6)	113 (2.8)								
	2013	234	(1.9)	0 (0.0)	2 (2.0)	2 (0.3)	14 (2.0)	7 (0.8)	12 (1.0)	34 (1.7)	52 (1.8)	111 (2.7)								
2014	249	(2.1)	0 (0.0)	1 (1.1)	3 (0.5)	7 (1.0)	7 (0.8)	9 (0.9)	41 (2.2)	66 (2.5)	115 (2.8)									
女 Females	2004	335	(3.2)	0 (0.0)	4 (2.2)	9 (0.7)	7 (0.6)	3 (0.4)	12 (1.2)	33 (2.4)	121 (5.3)	146 (5.5)								
	2005	316	(3.1)	0 (0.0)	1 (0.6)	6 (0.5)	14 (1.3)	10 (1.5)	18 (2.0)	30 (2.5)	97 (4.5)	140 (5.3)								
	2006	307	(3.3)	1 (4.0)	0 (0.0)	7 (0.7)	7 (0.7)	4 (0.6)	8 (1.0)	29 (2.8)	95 (4.6)	156 (6.1)								
	2007	352	(3.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (0.4)	7 (0.7)	9 (1.4)	10 (1.4)	30 (2.9)	114 (5.9)	178 (6.7)								
	2008	329	(3.6)	1 (3.3)	0 (0.0)	4 (0.4)	6 (0.6)	4 (0.6)	14 (2.0)	25 (2.4)	97 (5.2)	178 (6.4)								
	2009	393	(4.3)	3 (10.7)	1 (0.8)	4 (0.5)	8 (0.8)	7 (1.0)	17 (2.3)	42 (4.2)	107 (5.9)	204 (6.7)								
	2010	366	(4.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (0.6)	9 (1.0)	3 (0.5)	9 (1.5)	40 (4.0)	85 (4.9)	216 (7.3)								
	2011	412	(4.7)	0 (0.0)	2 (2.0)	6 (0.9)	7 (0.8)	11 (1.7)	9 (1.5)	24 (2.5)	89 (5.2)	264 (8.5)								
	2012	365	(4.4)	0 (0.0)	1 (1.2)	0 (0.0)	3 (0.4)	3 (0.5)	6 (1.2)	20 (2.3)	101 (6.1)	231 (7.1)								
	2013	401	(5.0)	0 (0.0)	2 (2.2)	7 (1.2)	7 (1.2)	8 (1.4)	11 (2.1)	25 (3.0)	99 (6.4)	242 (7.4)								
2014	393	(5.2)	1 (6.3)	1 (1.1)	4 (0.7)	8 (1.4)	5 (0.9)	14 (2.8)	12 (1.6)	67 (4.9)	281 (8.7)									

注1：他結核病類との重複あり。Note 1: Cases having multiple organs are counted independently.
注2：割合は各年齢階層新登録患者数に対する割合。Note 2: % indicate proportion out of the total number of newly notified tuberculosis cases for each age group.

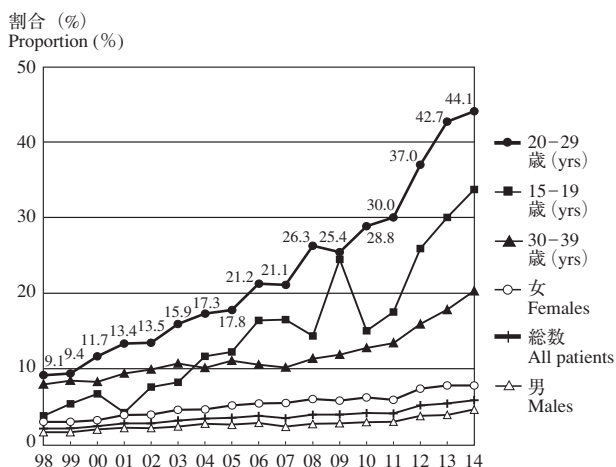


図 3 新登録結核患者に占める外国生まれ*結核患者割合の推移，性別・特定年齢階層別，1998～2014年

Fig. 3 Annual trend of proportion of foreign-born* among newly notified tuberculosis patients, by sex and age group, from 1998 to 2014

*2011年までは「外国籍」，2012年以降は「外国生まれ」
* "Foreign national" until 2011, "Foreign born" since 2012

割合：国籍または出生国不明を除く Those whose country of birth is unknown are excluded from the numerator.

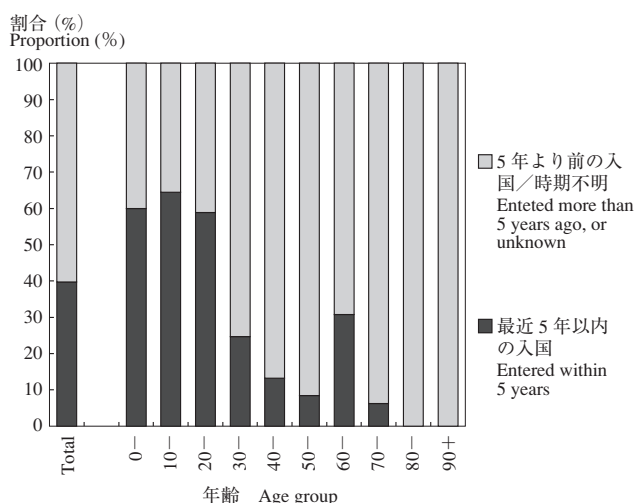


図 4 外国生まれ結核患者の入国時期別割合，年齢階層別，2014年

Fig. 4 Proportion of foreign-born tuberculosis patients, by age group and time of entry to Japan, in 2014

表 4.1 新登録全結核患者の発生動向年次推移, 国籍または出生国別, 性別, 1998~2014年

Table 4.1 Annual trend of newly notified tuberculosis patients by nationality or country of birth, and by sex, from 1998 to 2014

暦年 Year	新登録全結核 患者数 Number of newly notified tuber- culosis patients, all forms	日本生まれ Born in Japan	外国籍もしくは 外国生まれ Foreign nationalities or foreign-borns (*1)	国籍または 出生国不明 Nationalities or country of birth unknown	外国生まれ 割合 (%) Proportion of foreign-borns (%)* (*2)	性 Sex (*3)		女/男 (比) Ratio of Females to Males
						男 Males	女 Females	
1998	41,033	34,382	739	5,912	2.1	365	374	1.0
1999	43,818	37,094	821	5,903	2.2	415	406	1.0
2000	39,384	33,720	837	4,827	2.4	436	401	0.9
2001	35,489	30,305	866	4,318	2.8	442	424	1.0
2002	32,828	28,667	824	3,337	2.8	411	413	1.0
2003	31,638	27,665	906	3,067	3.2	433	473	1.1
2004	29,736	26,205	931	2,600	3.4	479	452	0.9
2005	28,319	25,247	923	2,149	3.5	438	485	1.1
2006	26,384	23,505	920	1,959	3.8	444	476	1.1
2007	25,311	23,451	842	1,018	3.5	364	478	1.3
2008	24,760	23,163	945	652	3.9	416	529	1.3
2009	24,170	22,808	938	424	4.0	414	524	1.3
2010	23,261	21,976	952	333	4.2	424	528	1.2
2011	22,681	21,372	921	388	4.1	416	505	1.2
2012	21,283	19,555	1,069	659	5.2	474	595	1.3
2013	20,495	18,589	1,064	842	5.4	468	596	1.3
2014	19,615	17,727	1,101	787	5.8	531	570	1.1

*1: 2011年までは外国籍結核患者数, 2012年以降外国生まれ結核患者数。

Number of tuberculosis patients with foreign nationalities until 2011, number of foreign-born patients afterwards.

*2: 2011年までは外国籍患者割合, 2012年以降外国生まれ患者割合 (国籍または出生国不明を除く)。

Proportion of tuberculosis patients with foreign nationalities until 2011, proportion of foreign-born patients afterwards, excluding those of unknown nationality or country of birth.

*3: 外国籍または外国生まれにおける性別。

Sex distribution among foreign nationalities or foreign-borns.

表 4.2 新登録外国人結核患者数・割合, 年齢階層別, 1998~2014年

Table 4.2 Annual trend of foreign-borns by age group, 1998~2014

年 year	年齢 Age group 総数 Total	0~9		10~19		20~29		30~39		40~49		50~59		60~69		70~79		80+	
		数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%	数n	割合%
1998	739	6	(0.8)	20	(2.7)	300	(40.6)	215	(29.1)	83	(11.2)	44	(6.0)	23	(3.1)	29	(3.9)	19	(2.6)
1999	821	11	(1.3)	27	(3.3)	319	(38.9)	241	(29.4)	89	(10.8)	54	(6.6)	27	(3.3)	35	(4.3)	18	(2.2)
2000	837	14	(1.7)	26	(3.1)	357	(42.7)	235	(28.1)	92	(11.0)	49	(5.9)	23	(2.7)	27	(3.2)	14	(1.7)
2001	866	4	(0.5)	17	(2.0)	361	(41.7)	249	(28.8)	110	(12.7)	55	(6.4)	27	(3.1)	25	(2.9)	18	(2.1)
2002	824	5	(0.6)	24	(2.9)	345	(41.9)	249	(30.2)	81	(9.8)	47	(5.7)	26	(3.2)	24	(2.9)	23	(2.8)
2003	906	9	(1.0)	25	(2.8)	399	(44.0)	268	(29.6)	98	(10.8)	38	(4.2)	22	(2.4)	27	(3.0)	20	(2.2)
2004	931	4	(0.4)	32	(3.4)	402	(43.2)	250	(26.9)	107	(11.5)	59	(6.3)	28	(3.0)	27	(2.9)	22	(2.4)
2005	923	5	(0.5)	37	(4.0)	378	(41.0)	273	(29.6)	105	(11.4)	62	(6.7)	26	(2.8)	16	(1.7)	21	(2.3)
2006	920	5	(0.5)	34	(3.7)	409	(44.5)	234	(25.4)	113	(12.3)	59	(6.4)	35	(3.8)	11	(1.2)	20	(2.2)
2007	842	6	(0.7)	35	(4.2)	390	(46.3)	224	(26.6)	102	(12.1)	43	(5.1)	15	(1.8)	12	(1.4)	15	(1.8)
2008	945	4	(0.4)	27	(2.9)	468	(49.5)	237	(25.1)	114	(12.1)	41	(4.3)	25	(2.6)	10	(1.1)	19	(2.0)
2009	938	2	(0.2)	50	(5.3)	427	(45.5)	243	(25.9)	103	(11.0)	41	(4.4)	30	(3.2)	20	(2.1)	22	(2.3)
2010	952	5	(0.5)	41	(4.3)	438	(46.0)	242	(25.4)	114	(12.0)	39	(4.1)	35	(3.7)	18	(1.9)	20	(2.1)
2011	921	5	(0.5)	30	(3.3)	419	(45.5)	226	(24.5)	126	(13.7)	53	(5.8)	20	(2.2)	19	(2.1)	23	(2.5)
2012	1,069	4	(0.4)	45	(4.2)	468	(43.8)	237	(22.2)	181	(16.9)	63	(5.9)	33	(3.1)	17	(1.6)	21	(2.0)
2013	1,064	3	(0.3)	52	(4.9)	494	(46.4)	225	(21.1)	147	(13.8)	65	(6.1)	30	(2.8)	25	(2.3)	23	(2.2)
2014	1,101	5	(0.5)	59	(5.4)	511	(46.4)	243	(22.1)	151	(13.7)	71	(6.4)	26	(2.4)	16	(1.5)	19	(1.7)

注1: 割合は新登録外国人結核患者総数に対する各年齢階層患者数の割合。

Note 1: % indicate proportion out of the total number of newly notified foreign-born tuberculosis cases for each age group.

注2: 2011年までは外国国籍患者数。2012年以降は外国生まれ患者数。

Note 2: "Foreign nationalities" until 2011, "Foreign-born" since 2012.

おわりに

わが国の新登録結核患者数は減少傾向にあり, 2014年には初めて2万人を下回った。その一方で全結核新登録

率(15.4)は, 米国(2.8)の5.5倍, ドイツ(5.1)の3.0倍, オーストラリア(5.4)の2.9倍である。結核患者における高齢化はさらに進行し, 結核患者の半数以上(58.2%)を70歳以上の高齢者が占めている。新登録潜在性結核

表5 外国生まれ結核患者数および割合, 出生国別, 入国時期別, 2014年

Table 5 Number and proportion of foreign-born tuberculosis patients by country of birth and time of entry to Japan, 2014

総数 Total			最近5年以内入国 Entry within 5 years			5年以上前入国/時期不明 Entry more than 5 years ago, or unknown		
総数 Total	1,101	100%	総数 Total	437	100%	総数 Total	664	100%
フィリピン Philippines	292	26.5	中国 China	138	31.6	フィリピン Philippines	205	30.9
中国 China	259	23.5	フィリピン Philippines	87	19.9	中国 China	121	18.2
ベトナム Vietnam	109	9.9	ベトナム Vietnam	64	14.6	韓国 Republic of Korea	48	7.2
ネパール Nepal	88	8.0	ネパール Nepal	52	11.9	ベトナム Vietnam	45	6.8
インドネシア Indonesia	53	4.8	インドネシア Indonesia	29	6.6	ネパール Nepal	36	5.4
韓国 Republic of Korea	53	4.8	ミャンマー Myanmar	14	3.2	インドネシア Indonesia	24	3.6
ミャンマー Myanmar	34	3.1				ミャンマー Myanmar	20	3.0
タイ Thailand	22	2.0				タイ Thailand	18	2.7
インド India	19	1.7				ブラジル Brazil	14	2.1
ブラジル Brazil	18	1.6				インド India	12	1.8
その他 Others	69	6.3	その他 Others	41	9.4	その他 Others	48	7.2
国名不明 Unknown	85	7.7	国名不明 Unknown	12	2.7	国名不明 Unknown	73	11.0

国名：10名以上患者発生届けのあった国名を掲載 Only those countries with more than ten tuberculosis cases are listed.

表6 職業分類別外国生まれ結核患者数, 性別・年齢階層別, 2014年

Table 6 Occupation of foreign-born tuberculosis patients by sex and age group, in Japan, in 2014

年齢 Age group	総数 Total	接客業 Service trade workers	医療職 Health care workers	教員・ 保育士 Teachers/ Nursery staff	乳幼児 ・児童 Infants/ Children	生徒・ 学生 Students	他常用 勤労者 Other regular employees	他臨時雇 ・日雇 Other temporary/ day laborer	他自営・ 自由業 Other self- employed	家事 従業者 House- keepers	無職・ その他 Unemployed /Others	不明 Unknown
総数 Total	1,101 (100)	54 (5)	8 (1)	—	10 (1)	286 (26)	307 (28)	120 (11)	17 (2)	53 (5)	217 (20)	29 (3)
男 Male	531 (100)	13 (2)	1 (0)	—	5 (1)	177 (33)	180 (34)	51 (10)	11 (2)	—	79 (15)	14 (3)
女 Female	570 (100)	41 (7)	7 (1)	—	5 (1)	109 (19)	127 (22)	69 (12)	6 (1)	53 (9)	138 (24)	15 (3)
0-14	8 (100)	—	—	—	8 (100)	—	—	—	—	—	—	—
15-19	56 (100)	—	—	—	2 (4)	39 (70)	5 (9)	5 (9)	—	—	4 (7)	1 (2)
20-24	283 (100)	3 (1)	2 (1)	—	—	149 (53)	71 (25)	26 (9)	—	3 (1)	25 (9)	4 (1)
25-29	228 (100)	10 (4)	1 (0)	—	—	74 (32)	78 (34)	17 (7)	2 (1)	13 (6)	30 (13)	3 (1)
30-34	148 (100)	9 (6)	2 (1)	—	—	20 (14)	51 (34)	18 (12)	3 (2)	12 (8)	26 (18)	7 (5)
35-39	95 (100)	12 (13)	1 (1)	—	—	1 (1)	27 (28)	17 (18)	2 (2)	6 (6)	23 (24)	6 (6)
40-44	85 (100)	10 (12)	—	—	—	2 (2)	29 (34)	17 (20)	1 (1)	8 (9)	16 (19)	2 (2)
45-49	66 (100)	8 (12)	1 (2)	—	—	1 (2)	17 (26)	10 (15)	5 (8)	5 (8)	18 (27)	1 (2)
50-54	49 (100)	1 (2)	1 (2)	—	—	—	19 (39)	6 (12)	—	4 (8)	15 (31)	3 (6)
55-59	22 (100)	—	—	—	—	—	5 (23)	2 (9)	2 (9)	1 (5)	10 (45)	2 (9)
60+	61 (100)	1 (2)	—	—	—	—	5 (8)	2 (3)	2 (3)	1 (2)	50 (82)	—

(%)

感染患者数は、2013年から2014年にかけて増加した。重症の肺外結核が全結核に占める割合は増加傾向にあり、特に80歳以上の女性において粟粒結核の患者数および割合が増加傾向にある。海外では多剤耐性結核やHIVの重複感染が粟粒結核の増加に影響していると報告されているが³⁾⁴⁾、本邦では明確な要因はわかっていない。

わが国の外国生まれ新登録結核患者数とその割合は、共に増加傾向にある。外国生まれ新登録結核患者数は2012年からさらに増加しており、特に15~29歳の年齢層において増加が顕著である。15~29歳の外国人結核患者の半数近くが生徒・学生であるが、財団法人日本語教育振興協会の調査によると東日本大震災と領土紛争の影響から、中国と韓国の留学生は2010年から減少傾向にある一方で、ベトナムとネパールの留学生数が大きく増

加しているという⁵⁾。このことは、外国人結核患者の出生国において、ベトナムとネパールが占める割合が増加したことと関係があると考えられる。留学生に関して言えば、受け入れる人数にも地域間で差があり、例えば九州地方はこれまで関東地方に続き2番目だった近畿地方を超える留学生を受け入れるようになっている。今後外国人結核対策は、地域ごとの留学生や勤労者の状況を考慮し、より個別化した対応が必要となると考えられる。

文 献

- 1) 厚生労働省：結核に関する特定感染症予防指針（平成19年厚生労働省告示72号）。http://www.mhlw.go.jp/seisa_kunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou

- 03/dl/zenbun.pdf (2013年11月7日閲覧)
- 2) 結核研究所疫学情報センター：結核年報2011 (1) 結核発生動向速報・外国人結核. 結核. 2013; 88: 571-576.
 - 3) Gomes T, Vinhas SA, Reis-Santos B, et al.: Extrapulmonary tuberculosis: *Mycobacterium tuberculosis* strains and host risk factors in a large urban setting in Brazil. PLoS One. 2013; 2; 8 (10): e74517.
 - 4) Sharma SK, Mohan A, Sharma A, et al.: Miliary tuberculosis: new insights into an old disease. Lancet. 2005; 5 (7): 415-430.
 - 5) 財団法人日本語教育振興協会：外国人留学生在籍状況調査結果. 平成26年. <http://www.nisshinkyo.org/news/B-26-1.html> (2015年7月24日閲覧)

Report and Information

TUBERCULOSIS ANNUAL REPORT 2014

— (1) Summary of Statistics on Tuberculosis Notification and Foreign-born Tuberculosis Patients —

Tuberculosis Surveillance Center (TSC), RIT, JATA

Abstract This brief is the first of a series of documents based on the *Tuberculosis Annual Report 2014*. It includes a summary of tuberculosis (TB) statistics, including data on foreign-born TB patients notified and registered in Japan in 2014.

For the first time, the number of newly notified cases (all forms of TB) fell below 20,000. In 2014, a total of 19,615 patients were notified, a rate of 15.4 per 100,000 population. The number of sputum-smear positive pulmonary TB patients notified was 7,651, a rate of 6.0 per 100,000 population.

The number of patients with latent TB infections increased slightly from 7,147 in 2013 to 7,562 in 2014. The proportion of miliary TB cases has constantly increased over the past 10 years, especially among women aged 80 years and older.

The number of foreign-born TB patients continued to increase from 1,064 in 2013 to 1,101 in 2014. In 2014, new foreign-born TB patients aged 20–29 years accounted for 44.1% of all new TB patients in that age group. Among foreign-born TB patients, half were from the Philippines (26.5%) and China (23.5%). However, the number of patients from Vietnam

and Nepal is increasing. Among foreign-born TB patients, 28% were regular employees, 26% were students, and 20% were unemployed. The changing trend in the nationality of foreign students entering Japan may at least partially explain the differences in TB burden among foreign-born patients, by country of birth. As we expect to see the proportion of foreign-born TB patients continue to rise, more tailored case identification and treatment support activities are needed.

Key words: Tuberculosis, Notification rate, Latent tuberculosis infection, Country of origin, Occupation

Research Institute of Tuberculosis (RIT), Japan Anti-Tuberculosis Association (JATA)

Correspondence to: Lisa Kawatsu and Kazuhiro Uchimura, Department of Epidemiology and Clinical Research, Research Institute of Tuberculosis (RIT), JATA, 3-1-24, Matsuyama, Kiyose-shi, Tokyo 204-8533 Japan.
(E-mail: tbsur@jata.or.jp)